

# 奥会津だより

第30号  
2005年初夏

「手のひらで感じる大地の恵み」・センマイ揉み・



水ばしょう白いヨットでながれてる  
星 弘幸くん(檜枝岐小)

## 奥会津つれづれ

「自然の叡智」がテーマである愛・地球博で、「最新技術の機器を使った希少動物とのふれあい」という展示を見た。壁をスクリーンでのぞくと、目の前に世界中の希少動物たちが映し出され、実際に近くににいるかのように動きまわり、手の平にのせてみることもできた。

そういつた最新技術に驚いた反面、21世紀中期には身近な生物でさえその多くが絶滅の危機に瀕するのだとしたら、見慣れた生き物たちがスクリーンの中でしか見られなくなってしまうのでは、と恐ろしくも感じた。

奥会津ではカモシカやツキノワグマ、そして最近発見されたクロホオヒゲコウモリなど個体数が非常に少ない生物が生息している。クサムシと呼ばれるクサガカメムシは、触れた時に臭いを出して、皆から嫌われている虫がいるが、この虫もまた自然界にとってはかけがえのない存在なのだ。

人間だけではなく、多様な生物が暮らせる環境であるにはどうすればいいか。まずは身近な生き物に目を向けることから始めたい。(治)







第10回

# 歳時記の郷・奥会津 フォトコンテスト

## 作品募集

「自然風景・郷土文化」部門(単作品、グループ作品)

「只見線・SL」部門

### 応募規定

- ・奥会津9か町村で撮影した作品
- ・未発表の作品で、同一及び類似作品が他のコンテストに応募されていないもの、又応募される予定のないもの。
- ・「自然風景・郷土文化」部門についてはポジまたはネガフィルムで撮影した作品
- ・「只見線・SL」部門はデジタル作品も可能
- ・カラーまたはモノクロ写真を四ツ切サイズ(四ツ切ワイドも可)にプリントすること(ホームプリントは不可)
- ・応募料は無料
- ・被写体が人物の場合、肖像権侵害の責任は負いかねます。必ず本人(被写体)の承諾を得てください。

### 審査

竹内敏信氏、上原治雄氏、堀江克彦氏、榊原透雄氏、椎名誠氏、中井精也氏、広田尚敬氏 を予定

### 賞について

各部門ともグランプリ、準グランプリの他、審査員賞、奥会津町村賞、協賛社賞等を予定

### 募集期間

平成17年9月～11月末

### 発表

平成18年1月

### 応募上の注意

入賞作品の所有権、著作権は主催者側に帰属する。ポジ・ネガフィルムを提出して頂きます。只見川電源流域振興協議会で、奥会津の振興のために無償で使用させていただきます。\*原則として応募作品は返却いたしません。

### 問合せ先

詳細については応募要項をお送りしますので、下記協議会までお問合せ下さい。

〒968-0421

福島県南会津郡只見町役場 総務企画課企画班内

只見川電源流域振興協議会

電話 0241-82-5220

第10回

# 歳時記の郷・奥会津 俳句大賞

## 作品募集中

### 応募規定

- ・2句1組で何組でも応募可能。場所を問わず、昔ながらの民俗行事・生活習慣・人情・自然など日本人の心の原風景をテーマに詠んだもの。二百字詰め原稿用紙に俳句2句と郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記すること。
- ・2句1組1,000円 定額小為替と共に作品を郵送するか、現金書留に作品を同封すること。

### 選句

茨木和生氏、黒田杏子氏、榎本好宏氏、鈴木正治氏による

### 募集期間

平成17年6月から平成17年10月31日まで

### 応募上の注意

- ・未発表作品に限る。盗作、類似作品、二重投稿などは入選を取り消す。
- ・投句後の作品変更は不可。
- ・投句料の返却は不可。
- ・作品は楷書で記入すること。
- ・審査経過等の問合せには応じません。

### 発表

入選句の発表は、作品集の発送によってかえさせていただきます。

### 問合せ及び応募先

〒969-7511 福島県大沼郡三島町宮下字中乙田979

奥会津書房 歳時記の郷・奥会津俳句大賞事務局

電話0241-52-3580 ファックス0241-52-3581

<p>第7回 大賞</p> <p>雪を振り 家一軒を起しけり</p> <p>山梨 鈴木けいじ</p>	<p>第8回 大賞</p> <p>どの家も 母の声して盆の宵</p> <p>福島 二瓶 清七</p>	<p>第9回 大賞</p> <p>花見とて 妻の顔をも剃りにけり</p> <p>千葉 坂本 一郎</p>
--	--	--

※過去3回の大賞作品です。

「歳時記の郷 奥会津フォトコンテスト」入賞作品より

## 奥会津とっておきの風景

\*詳しい撮影場所はホームページをご覧ください。

《歳時記の郷 奥会津》

<http://www.okuaizu-style.com/tdrsk/>



第5回作品 撮影者：亀岡 勇  
撮影地：檜枝岐村



第8回作品 撮影者：上川順子  
撮影地：伊南村



第1回作品 撮影者：加藤 弘  
撮影地：只見町



# てわざのものたち

～特産品紹介～

## アケビ蔓の籠 (只見町)



アケビ蔓は、9月の彼岸前に採取する。編むのは長い冬の仕事だ。明和民芸会は60歳以上のメンバーが15名ほど。アケビの他、マタタビ、ヤマブドウなどの蔓で箆や籠を作っている。山の恵みが存分に生かされた作品には、熟練の技が光る。

●箆 735円から ●籠 3,500円から  
【問】 季の郷湯ら里 ☎0241(84)2888

◆作り方◆  
くきたちと人参は湯がいておく。フライパンを火にかけ、じゅうねんを炒る。「じゅうねんは三粒パチンと弾ければいい」と言われる。炒ったじゅうねんを振り替えて、よく攪り、砂糖、しょうゆを加え、味を調え、入れたところに水気を切ったくきたちと人参を入れて和える。



# 思い出の

## 一品

- 8 -

## 青菜のじゅうねん和え

雪が消えた畑に一番初めに出る野菜、「くきたち」。ちぢれ菜とも言う青菜だが、一般に「くきたち」と呼んでいるのは、手折った先からどんどん茎が立ってくるからだ。  
昨秋蒔いた種から出た青菜は一度収穫されたのち、茎を残して冬を越す。春、暖かくなると一齐に伸び始め、葉をつける。菜の花のような黄色い花が咲く前に、柔らかな葉のついた茎を摘み、料理する。  
長い冬のあとに出会う色鮮やかな青菜は、目にも舌にも嬉しい。じゅうねんで和えれば、奥会津の優しい春の香りがする。

### 思い出を一言

畑の雪が消えると嬉しくってな、冬のうち重かった体がすらすらと軽くなる。畑は生きがい。おかあと一緒にやっていた子供の頃が懐かしいよ。

くきたちは湯がくと調理いいほろ苦さになってうまい。これ、春先の体にいいんじゃないかな。

(飯沼サクヨさん・三島町)

# TOPICS

## 定期総会が開催されました。

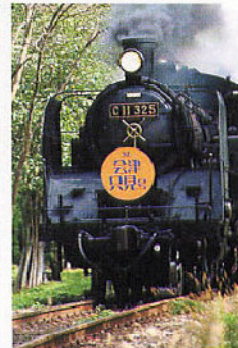
平成17年5月11日、柳津町つきみが丘町民センターにおいて、平成17年度只見川電源流域振興協議会の定期総会を開催しました。総会には、町長と幹事をはじめ、来賓として会津地方振興局長、南会津地方振興局長など21名が出席しました。会では、平成16年度の事業報告及び決算報告、平成17年度事業の計画及び予算について協議されました。17年度事業として、歳時記の郷・奥会津俳句事業、フオートコンテスト事業、豊かな自然環境を活用したカヌー・ラフティング、また町村の特性を活かした交流事業の他、只見線特別列車運行に併せたPR事業が計画されています。総会終了後、4月29日にオープンした「憩の館 ほっとinやないづ」に移動して施設を見学しました。出席者は無料で利用できる足湯に浸かりながら、新しい施設の説明を受けていました。



## イベント情報

### 歳時記の郷・奥会津にSLが走る!

6月から8月の週末、只見線にSLが走りまわります。運行日には柳津町から只見町までの主要駅で特産品の販売やイベントを予定していますので、ご家族や友人と一緒に、のんびり奥会津へおいで下さい。  
◆運行日  
7月1日・2日・3日  
8月6日・7日・13日・14日・20日・21日  
◆発売期間  
ご利用日の1ヶ月前10時から発売開始  
◆乗車券の購入、お問い合わせはみどりの窓口へ



### 花の尾瀬ウォーク参加者募集中!

ニッコウキスゲをはじめとした100種類もの植物たちを見に、尾瀬ヶ原へおいでください。  
◆日時  
7月13日(水)・14日(木)  
◆場所  
南会津郡楡枝岐村沼山峠・尾瀬ヶ原  
◆参加料  
1,000円(現地までの交通費、山小屋宿泊料は各自負担)

◆締切り  
6月28日(火)  
◆申込先  
尾瀬増枝岐温泉観光案内所  
◆電話  
02417512432  
◆詳しい情報は  
<http://www8.ocn.ne.jp/~ozeama/>



### カヌー造り講習会in奥会津参加者募集中!

金山町でカヌー造り講習会を開催します。参加者が二組に分かれ、何人かで一艘のカヌーを作ります。カヌーが出来上がったら、沼沢湖で進水式を行います。カヌー造りに興味のある方は是非ご参加下さい。  
◆開催日  
平成17年5月28日(土)・29日(日)  
6月4日(土)・5日(日)・18日(土)・19日(日)  
7月2日(土)・3日(日)

◆場所  
大沼郡金山町大蛇館  
◆料金  
2,000円(1日の講習代、材料費)



### ラフティングツアー参加者募集中!

約5kmのコースをラフトボートに乗って下るラフティングツアーの参加者を募集しています。伊南川の清流に乗って途中川を泳いだり、ボートを使って遊びながら進みます。ご家族やお友達のみなさんと一緒に参加してはいかがでしょうか。  
◆開催日  
平成17年7月16日・17日  
両日午前・午後2回実施  
◆場所  
只見町伊南川  
◆料金  
大人3,000円  
子供2,000円  
◆問合せ先  
青少年旅行村いこいの森  
◆電話  
0241822432



### 森と文化と味わいMAP好評配布中!

3月に出来上がりました、「森と文化と味わいMAP」をご希望の方には無料で配布しています。奥会津に行った事のない方も、何度も足を運んでいる方にも、奥会津の情報をテーマ別に紹介しています。ご住所にお届けの際にお役立て下さい。ご希望の方はご住所とお名前、希望の部数を事務局までお知らせ下さい。



ホームページ「歳時記の郷奥会津」ケータイ版配信中!

<http://www.okuaizu-style.com/tdrsk/>

QRコードご利用下さい